よくわかる田

出水校　教材にりっぱ

出水校に、野山や川、田んぼもある自然園が、父兄たちの愛の奉仕と、先生たちの労力奉仕でできあがった。〝自然になじむ子らを育てよう〟という藤原校長ら先生たちの願いがみのったもの。校庭の東北すみにあって、三百三十平方㍍の広さ。こんもり盛り上げた〝山〟あいを縫って、川が白い糸をひき、田んぼや畑がのどかな田園風景をかもし出している。池も二つあり、金魚が楽しそうに泳ぎ、そのまわり一帯には草花が咲きみだれている。さらに水車小屋や小鳥の園などをふやしていくそうだ。学校側では、校外学習のできにくい低学年の学習園として、活用していきたいといっている。

池、野山もある完成した自然園

祇園町のM子さん　からこれも毎月一回、松原署弥栄派出所を通じて、百円－五百円を送りつづけている。今月もさる四日、白い封書に中学生のようなたどたどしい文字で「かわいそうなお友だちへ」と書きつづってあり、五百円札がはいっていた。同派出所員たちは「この近くの少女に違いない。弥栄中学の生徒か、祇園のお茶屋の住み込み女中さんだろう。一度あってお礼をいいたい」とM

全戸に消火

大黒町　都心

立誠学区の大黒町＝河原町三条下ル西側一帯＝が、このほどの町会で、初期消火の完ペキと学区民の防火思想をいっそう高めようと、全戸に消火器一個以上を備えることをきめた。町内全戸に消火器を備えることになったのは市内で初めてのことだけに、消防局、中京消防署では今後、大黒町をモデルケースに全市に広めて

おとぼけ説法

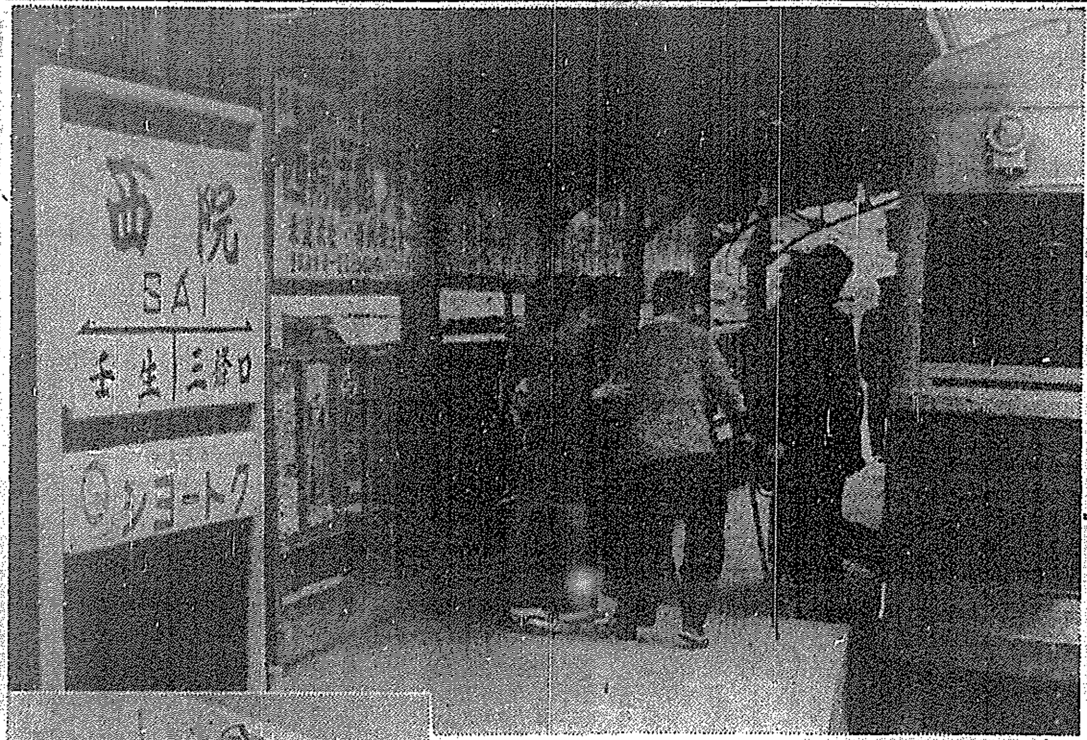
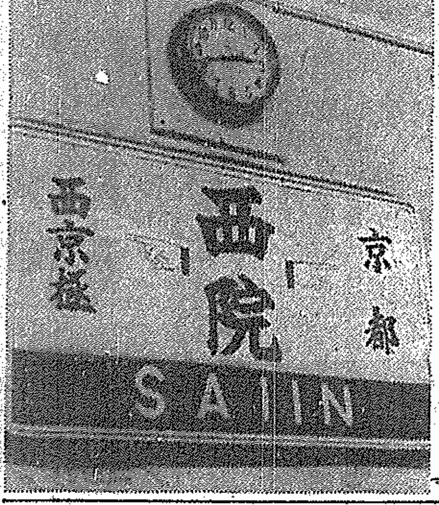
(36)

どちらが正しいの？

★…私はトンチ教室のオトボケ先生です。出席をとります。京福電鉄さん「ハーイ」阪急電鉄（新京阪）さん「ハーイ」……では問題にはいります。京福は四条西大路東入ルに、阪急は四条西大路かどに、それぞれ〝西院〟の駅がありますね。そこで〝西院〟と書いてなんと読む？「サイです」（京福）「サインです」（阪急）——心は？

★…まず京福さんからうかがいましょう—「はいっ。当社は正直に忠実に〝SAI〟の名をつけました。西院はその昔はサイの河原だったところです。みどり子が親に恩がえしもせずに死んだ罪で地獄に落ち、罪ほろぼしのためサイの河原で石を積む。そのしりから悪鬼にこわされ、また積み重ねるという、あの仏話にゆかりの地なんです。西大路通の西にある春日通は、昔はサイ（佐井）通と呼ばれていたという文献もあります。電鉄が開通した明治四十年ごろ、この地はまだ葛野郡西院村でしたが、当時土地の人はサイムラと呼びならわしていました」

★…ではつぎに阪急さんは—「うちは大阪商人やよって、考え方が合理的だす。阪急が開通（昭和三年）したときはすでに京福さんの〝サイ〟の駅がありました。そやけど、サイではだいいち一般向きしまへん。〝読んで字の如く〝SAIINとしたほうが……いまでは土着の一部の人のほかは、たいていサインと呼びならわしてマ。もっとも、SAIINのIを一つ略してまっけど……」

★…二生徒さんの論拠はよくわかりました。あとはPTA（読者）の皆さんの判断におまかせします。＝写真は京福㊤と阪急㊦の〝西院〟の標示板